

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
臨床はりきゆう学8							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	2年	2期	折橋 梢恵		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	臨床はり学 臨床きゆう学			座学	1	10	
科目概要							
<p>新しい美容鍼灸「美身鍼」、「美髪鍼」、「美瘦鍼」のテキストと配布資料を基に、美容鍼灸を行う上で、必要となる女性の肌や身体の特徴について知識を深める。</p> <p>実際の美容鍼灸での施術方針の立て方や治療方法について基礎知識を習得する。</p> <p>患者が抱える肌悩みについての説明やカウンセリング指導に役立つ知識を身に付ける。</p>							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標	鍼灸師として、美容鍼灸を行う際、患者が抱える美容に関する悩みやトラブルについての説明ができ、また鍼灸施術での治療方針が立てられ、最終的には、実践で施術方法を導き出せる臨床的知識を身に付ける。						
	到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	①美容の施術を行う上で必要となる女性の肌の特徴を理解し、説明することができる。 ②美容の施術を行う上で必要となる女性の身体について理解し、説明することができる。 ③患者が抱える肌の悩みに対し、的確な施術方針、施術方法を提案することができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
教科書読解能力(専門用語を調べる能力) 皮膚や女性の身体に関する知識 東洋医学全般(概論、経穴など)に関する知識							
教科書・参考書							
新しい美容鍼灸「美身鍼」 新しい美容鍼灸「美髪鍼」 新しい美容鍼灸「美瘦鍼」 東洋医学概論、東洋医学臨床論 経絡経穴概論							
受講上の注意							
授業後は、復習を行い、疑問点などがある場合は、そのままにせず、必ず、担当教員へ質問する。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
	筆記試験(○×問題、四択問題)によって評価する。						
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	肌と季節の関係			配布用資料使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第2回	肌とエイジング			配布用資料使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第3回	肌と女性のリズム			配布用資料使用	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第4回	肌トラブル① シミの原因			美身鍼 P132～140	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第5回	肌トラブル② ニキビの原因			美身鍼 P125～131	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第6回	肌トラブル③ シワの原因			美身鍼 P141～149	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第7回	肌トラブル④ むくみの原因			美身鍼 P149～156	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第8回	頭皮のトラブル① 白髪			美髪鍼 P13～15 P52～58	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第9回	頭皮のトラブル② 脱毛			美髪鍼 P63～77	テキスト 筆記用具 配布用資料		
第10回	定期試験				筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
18年に渡り、美容鍼灸を専門分野として女性患者を対象に美容と身体の施術を行ってきた。 本講義では、臨床に基づき、女性患者の美容の悩みに対する施術方針の立て方や治療方法について講義を行う。							
メールアドレス							
orihashi-t@nihonisen.ac.jp							